令和7年2月4日 公益社団法人 自衛隊家族会 東京都自衛隊家族会 会 長 森山 尚直

令和7年2月「月報」

<会長挨拶>

各種感染症が流行しておりますが、会員の皆様には恙なくお過しのことと拝察いたします。 また1月は、色々な新年会などで懇親を深めながら、新たな年への思いを新たにされたこ とと思います。

その様な中、1月15日防衛省・自衛隊を支援する三団体の賀詞交歓会がありました。三 団体とは、「自衛隊家族会」「隊友会」「日本郷友連盟」であります。例年ですと防衛大臣あ

るいは防衛副大臣が出席し、その他、防衛事務次 官や統合・陸・海・空幕僚長が出席しています が、今年は、石破茂総理大臣も出席されました。

石破総理大臣は、挨拶の中で、昨年の10月に 設置した「自衛官の処遇と勤務環境の改善及び新 たな生涯設計の確立に関する関係閣僚会議」に関 連して、以下の話をされました。

「自衛隊はこの日本国において、もっとも規律 が厳正な組織でなければなりません。最も厳正な



規律が求められるからには、最も重い栄誉がなければなりません。日ごろの処遇というものが最も重い責任に伴うものでなければならないと思っております。あらゆる処遇を改善して、自衛隊に入って、本当に良かったなと、ご本人のみならず、ご家族、ご親戚、周りの方々にそう思っていただく、それをやることが、国家の一番重要な責務であります。私はそのように信じて止まないものでございます」。お聞きして、大変心強く感じた次第です。

さて、令和6年度も残すところ、2カ月となりました。この2カ月を大切にして、後に、 実り多い令和6年度であったと振り返ることができるよう、自衛隊を支援する自衛隊家族会 としての役割を果たして参りたいと思っております。会員の皆様のご支援ご協力を引き続き 官しくお願い致します。

<東自家族会の活動>

1 令和7年1月の活動

(1) 三団体主催賀詞交歓会

冒頭の会長挨拶でふれました様に、1月15日(日)、ホテルグランドヒル市ヶ谷で 三団体主催の賀詞交換が行われ、森山会長が出席致しました。南関東地域の各県会長 も出席されており、貴重な意見交換の場となりました。

(2) 東京地本協力9団体主催防衛講演会及び新年交歓会

東京都隊友会が主担当として、東京地本協力9団体(東自家族会を含む)主催の 防衛講演会と新年交歓会が実施され、森山会長他多くの地区会長等が参加しました。

防衛講話では、訪米中の森下陸上幕僚長に代わって、冨樫東部方面総監が、陸上自 衛隊の将来とともに東部方面隊としての取り組みについてお話になりました。

(3) 地区会長等意見交換会

令和7年1月25 (土) に地区会長等意見交換会を東京地方本部の会議室で、その

後、場所をホテルグランドヒル市ヶ谷 に移して、横田東京地方協力本部長の 防衛講話と令和7年新年祝賀会を行い ました。

意見交換会では、令和6年度の現在までの活動状況についての報告に引き続き、事務局長から「おやばと購読代金の納付要領」についての説明と東自家族会ホームページ開設委員より「ホームページの開設準備状況」についての説明がありました。いずれの説明においても積極的な質疑が行われ、有意義な意見交換になったと思っております。

また横田本部長の講話では、「自衛 隊の将来と人的基盤強化に方向性」と 題して、自衛隊の取り組みを幅広くお





話されるとともに、自衛隊の福利厚生の取り組みについて、女性自衛官に配慮した施策などについてもお話して頂き貴重な機会となりました。

また、懇親会は、令和7年新年祝賀会として開催され、森山会長は主催者挨拶で、昨年12月20日に公表された「自衛官の処遇と勤務環境の改善及び新たな生涯設計の確立に関する基本方針」について、「長年我々が待ち望んだ政府としての方針が昨年末に発表され、それを実行する新たな年が始まった。この待ちに待った新年を会員の方々と共に喜び、また新たな決意を持ってその方針の実現に東自家族会として役割を果たして参りたい。この観点から新年会ではなく、『新年祝賀会』としました」と述べました。

(4) 関東地区部隊研修

1月29日(水)航空自衛隊入間基地の研修を理事等で東京 地本のご支援を得て実施しました。

当日は、入間管制隊、中部航空方面隊司令部支援飛行隊、第 2輸送航空隊、飛行点検隊及び修武台記念館を研修すると共 に、航空自衛隊の名物「からあげ(空上げ)」の体験喫食を行 いました。入間基地にしかない部隊の研修を通じて、航空自衛 隊への理解を深めることができました。受け入れとともにご丁寧なご対応を頂きました入間基地の方々、ご支援を頂きました東京地本渉外班の皆様に心より感謝申し上げます。

2 令和7年2月以降の主な事業・行事

(1) 北方領土返還要求全国大会

2月7日(金) 11時からニッショーホール (港区虎ノ門)

会場への入場は入場券が必要ですが、提示の2次元コードで大会当日から1ケ月程度 YouTube でご視聴頂けます。是非ご覧ください。

URL:https://www.youtube.com/live/CQC94f-TvPY

2 次元コード:



令和7年北方領土返還要求全国大会実行委員会

(2) 4地区協議会長等意見交換会

令和7年2月16日(日)13:30~16:30 (東京地本会議室) テーマ:令和6年度の事業計画の総括と、令和7年度の事業計画について

(3) 東京地本主催「令和6年度入隊・入校予定者激励会」

東京地本主催の入隊・入校予定者激励会は、3月7日~16日の間、激励動画を YouTube (ユーチューブ) にて配信します。各地区会では、各自治体で行われます激励会を 官しくお願い致します。

なお、東自家族会を含めた東京地本協力9団体による入隊・入校予定者に対する 激励品は、各事務所等の広報官を通じてお渡しする予定です。

3 その他

- (1) 近郊の自衛隊のイベント情報(各部隊などのホームページより)
- 第1音楽隊第49回定期演奏会

日時:令和7年3月1日(土) 開演14:00 (開場13:00)

会場:練馬文化センター大ホール(東京都練馬区練馬1丁目17-37)

申し込み:令和7年2月7日(金)まで

問合せ先:陸上自衛隊 第1師団司令部 総務課広報班

TEL: (03) 3933-1161 (内線2152)

○ 陸上自衛隊東部方面音楽隊 第45回室内楽演奏会

日時:2025年3月7日(金) 開場:18:00 開演:18:30

会場:彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール (全席指定)

応募期間:1月15日(水)~2月16日(日)応募方法:インターネットによる応募

○ 航空自衛隊70周年記念演奏会について

日時:2025年3月21日(金) 開演19:00(開場18:00)

場所: すみだトリフォニーホール

出演:航空中央音楽隊、北部航空音楽隊、中部航空音楽隊

西部航空音楽隊、南西航空音楽隊

応募:2月25日必着(往復はがき)

問合せ: 航空中央音楽隊広報係(042-362-2971(内線 5933)

航空中央音楽隊のホームページをご覧ください。

○ 入間基地見学(申込3月2日(金)〆切、年齢制限)

日時:令和7年3月27日(木)07:30~17:00

場所:航空自衛隊入間基地(埼玉県狭山市稲荷山2丁目3)

応募人数:午前の部 20名 午後の部 20名 応募対象:日本国籍を保有する18歳~30歳

応募期限:3月2日(日)まで

問合せ先:東京地方協力本部ホームページ

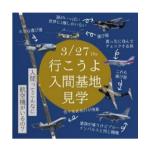
○ 練馬駐屯地創立63周年·第1師団創立74周年記念行事

日時:4月13日(日)

場所:練馬駐屯地(東京都練馬区)

連絡先:第1師団司令部総務課広報班(電話:03-3933-1161)





(2) 市ヶ谷台ツアーのご案内(防衛省HP)



市ヶ谷地区の敷地は約25ヘクタールあり、地域内に起居する自衛官を含め、約一万人の職員が勤務するために必要な施設が配置されています。 【市ヶ谷地区の各庁舎配置図】



市ヶ谷地区内に所在する庁舎や、極東国際軍事裁判(東京裁判)の法廷となった大講堂などを移設・復元した市ヶ谷記念館を御案内しています。午後のコースについては、大本営地下壕跡(有料:700円)もご案内します。

事前予約により、月曜日から金曜日まで(祝日及び年末年始休暇間を除く) の午前・午後各1回の定時見学となり、案内は省側が行います。

詳しくは、防衛省HPをご参照ください。

防衛省・自衛隊:市ヶ谷地区見学(市ヶ谷台ツアー)の御案内

<地区協議会だより>

○ 城北地区協議会 ○ 城南地区協議会 ○ 城東地区協議会 ○ 三多摩地区協議会

<東京地本からの連絡事項>

〒162-8850 東京都新宿区市谷本村町 10 番 1 号 自衛隊東京地方協力本部 東京都自衛隊家族会連絡所 TEL 03-5228-7833 (FAX 同時切替)

東京都自衛隊家族会賛助会員のご紹介(登録順)

参議院議員	昭島ガス株式会社 代表取締役
佐藤 正久 様	平畑 文興 様
衆議院議員	衆議院議員
松原 仁 様	長島 昭久 様
柴田法務会計事務所	衆議院議員
柴田 純一 様	松本 洋平 様
前衆議院議員	前衆議院議員
小田原 潔 様	山田 美樹 様